

平成23年度 6月補正の主な内容

一般会計

(単位：千円)

事業名	金額	内容	予算書の頁 ()書きは工事明細
防災対策事業	16,200	<p>災害用備蓄品の補充及び備蓄計画の前倒し等</p> <p>○災害用備蓄品の整備 14,300千円</p> <p>東日本大震災の支援物資として拠出した備蓄品を補充するとともに、平成19年度から平成38年度(20年間)の備蓄品整備計画を平成30年度までに前倒しすることに伴う購入費用の増額(残期間16年を8年に半減)</p> <p>当初予算：2,500千円 (クラッカー2,000食、簡易トイレ120基、簡易トイレ用テント30基)</p> <p>補充分：11,692千円 (クラッカー10,000食、毛布1,500枚、ブルーシート2,500枚、アルミマット60枚)</p> <p>追加分：2,608千円 (クラッカー2,000食、アルミマット2,000枚、マスク10,800枚)</p> <p>○備蓄倉庫の整備 700千円</p> <p>平成20年度から毎年1箇所ずつ整備を進めているが、東日本大震災の教訓から震災発生時には高台の避難所への避難者が増加すると考えられるため、備蓄倉庫のない高台の避難所2箇所を追加するもの</p> <p>当初予算：明洋中学校 今回追加：稲成小学校、田辺高校(又は南紀高校)※協議中</p> <p>○災害支援要員の派遣旅費 1,200千円</p> <p>東日本大震災の被災地からの職員派遣要請に対応するための旅費を増額するもの</p> <p>100千円×12名=1,200千円</p> <p>※これまでの要請による派遣の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営(岩手県山田町) 4/29~5/22 6日×7名 ・家屋被災状況調査等(岩手県一関市) 5/8~6/4 7日×4名 ・被災者健康管理(岩手県宮古市) 5/26~6/23 6日×2名 	P 59
【 防 災 対 策 室 】			
環境衛生事業	2,845	<p>LED防犯灯の設置(県100%)</p> <p>和歌山県地域グリーンニューディール基金を活用し、平成22年度から実施している自治会所有の防犯灯をLED化する事業について、県からの補助金の配分額が増加するため、予算を増額し設置基数を拡大するもの</p> <p>H22(12月補正) 予算額9,520千円 執行額9,403,237円 設置基数805基(161自治会×5基)</p> <p>H23 予算額 4,760千円(当初)+2,845千円(今回補正)=7,605千円 設置予定基数525基(105自治会×5基)</p>	P 59
【 環 境 課 】			
塵芥処理事業	△14,912	<p>一般廃棄物定期収集業務の委託契約解除に伴う予算組替</p> <p>旧田辺市の一部地域(主に国道42号の南側の地域)の一般廃棄物定期収集業務を委託していた企業の役員が道路交通法違反で実刑判決を受けたことにより、業務委託契約を解除したことに伴い、平成23年9月末までの間、同業務を直営で実施するため、所要の予算の組替を行うもの</p> <p>組替の内容 減額 委託料△28,218千円 (半年分の委託料のうち補正予算成立までに必要な経費を流用対応した分との差引き額)</p> <p>増額 臨時職員賃金10,306千円 車両燃料費1,400千円、車両借料1,600千円 (補正予算成立後に必要となる経費)</p>	P 60
【 廃 棄 物 処 理 課 】			

平成23年度 6月補正の主な内容

一般会計

(単位:千円)

事業名	金額	内容	予算書の頁 ()書きは工事明細
農業振興事業 【農業振興課】	775	子ども農山漁村南北交流推進事業(県100%) 小学生の農山漁村での宿泊体験学習を推進するため、他市町村の小学校の活動を受け入れる地域協議会に対し経費の助成を行うもの 事業主体: 田辺市子ども農山漁村交流受入地域協議会 受入学校: 和歌山市立直川(のうがわ)小学校 5年生31人 事業概要: 受入農家や秋津野ガルテンでの農作業体験、宿泊・料理体験等 龍神地域での体験学習(草木染、竹笛づくり等) ボランティアガイドによる市街地案内 ※県内には8地域協議会(2市6町)があり、平成23年度は19小学校を7協議会で受け入れる予定	P 60
観光振興事業 【観光振興課】	1,700	ちかの「平安の郷」拠点施設整備事業 熊野古道 ちかの「平安の郷」プロジェクトの基幹事業として、野長瀬 晩花画伯の生家を改修し、観光案内、休憩所、物販等の拠点施設として活用するもの 事業主体: 市(改修)、ちかの平安の郷推進協議会(運営) 事業年度: 平成23~24年度 事業概要: 古民家改修(屋根、外壁、台所、トイレ等) 事業費: 19,900千円 H23は設計費1,500千円、技術指導委託料200千円 ※熊野古道 ちかの「平安の郷」プロジェクトの概要 これまで滝尻王子(熊野古道館)と熊野本宮大社(熊野本宮館)との間に位置し、熊野古道中辺路の通過点となっていた近露・野中地域を「平安の郷」と位置付け、様々な活動を展開することにより新たな滞在型観光拠点としていくもの 事業期間: 平成23~25年度 事業主体: ちかの「平安の郷」推進協議会、まるかじり体験実行委員会 古道歩きの里ちかつゆ、田辺市熊野ツーリズムビューロー 中辺路町観光協会、田辺市ほか 総事業費: 42,472千円 事業内容: ①誘客空間の創造 ・古民家を活用した誘客拠点の整備 ・山里の風景や地域の素材を活かした魅力づくり (植栽、看板、特産品、イベント等) ②観光商品づくり ・古道ウォークの商品造成 ・宿泊型旅行商品づくり ・外国人旅行者の受け入れ体制の整備 ③情報発信 ・ホームページサイトの作成 ・熊野ツーリズムビューロー予約サイトの活用 ・古道歩きの里ちかつゆ(ドライブイン)との連携	P 61
現年度林業施設 災害復旧事業 【山村林業課】	9,945	林道龍神本宮線災害復旧事業(国65%、市35%) 2月17~18日の集中豪雨により被災した林道法面を国の補助採択を受け復旧するもの 事業内容: モルタル吹付 927㎡ 事業費: 工事請負費 9,847千円 事務費98千円	P 62 (P 63)

平成23年度 6月補正の主な内容

一 般 会 計

(単位：千円)

事 業 名	金 額	内 容	予 算 書 の 頁 ()書きは工事明細												
過年度林業施設 災害復旧事業 【 山 村 林 業 課 】	20,032	林道小又川丹生ノ川線災害復旧事業 昨年発生した林道小又川丹生ノ川線（龍神村小又川地内）の被災箇所5箇所のうち、2箇所において3月20～21日の豪雨により被害が拡大したため、事業費を追加するもの 被災内容：法面崩壊 <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td></td> <td>現契約額</td> <td>追加所要額</td> <td>合 計</td> </tr> <tr> <td>2号箇所</td> <td>9,698,535円</td> <td>16,180,500円</td> <td>25,879,035円</td> </tr> <tr> <td>5号箇所</td> <td>6,960,464円</td> <td>3,851,400円</td> <td>10,811,864円</td> </tr> </table>		現契約額	追加所要額	合 計	2号箇所	9,698,535円	16,180,500円	25,879,035円	5号箇所	6,960,464円	3,851,400円	10,811,864円	P 62 (P 63)
	現契約額	追加所要額	合 計												
2号箇所	9,698,535円	16,180,500円	25,879,035円												
5号箇所	6,960,464円	3,851,400円	10,811,864円												
現年度公共土木 災害復旧事業 【 土 木 課 】	11,500	市道和田谷熊瀬川線地すべり観測業務（単独） 昨年発生した中辺路町野中地内での地すべり災害について、国の補助採択を受けるため、測量・調査・設計を実施中であるが、設計が完了する6月以降も工事着工予定の2月までの間、引き続き観測を続けるもの 事業内容：地盤伸縮・地下水位計測等 事 業 費：委託料 1,500千円 市道2路線の災害復旧に係る測量設計業務（単独） 5月10～12日の豪雨により被災した市道真砂津越線（中辺路町北郡地内）及び佐本4号線（下川下地内）について、国の補助採択を受けるため、測量・設計を実施するもの 被災内容：法面崩壊（真砂津越線）、路肩崩壊（佐本4号線） 事 業 費：委託料 10,000千円	P 63												

一 般 会 計

平成23年度	現 計	予 算 額	44,298,000千円
"	6 月 補 正	予 算 額	50,713千円
"	補 正 後 現 計	予 算 額	44,348,713千円